

第2次山県市教育振興基本計画（2020～2024五カ年計画）

重点目標	主要施策	事業	事業内容	R2年度指標	R3年度指標	R4年度指標	R5年度指標	R6年度指標
1 次代が求める学ぶ力を育む教育の推進	1 教科アクティブラーニングの実践研究の推進	1 主体的・対話的で深い学びにつながる教材の開発事業	・小学校の「合科的・関連的な指導」、中学校の「教科等横断的な学習」の具体的な教材を作成する。	<input type="checkbox"/> 小学校用学習教材1つ作成	<input type="checkbox"/> 中学校用学習教材1つ作成	<input type="checkbox"/> 小学校用学習教材1つ、中学校用学習教材1つ作成及び改善	<input type="checkbox"/> 小学校用学習教材1つ、中学校用学習教材1つ作成及び改善	<input type="checkbox"/> 山県市新学習教材集を作成
		2 ICT整備活用事業	・校内のどこでもICTを活用できる環境を整備する。 ・児童生徒及び教職員に1人1台PCを整備する。	<input type="checkbox"/> 小中学校無線LAN環境の整備100%	<input type="checkbox"/> 児童生徒1人1台PC整備50%	<input type="checkbox"/> 児童生徒1人1台PC整備75%	<input type="checkbox"/> 児童生徒1人1台PC整備100% <input type="checkbox"/> 教職員1人1台PC整備100%	
		3 ラウンドテーブル教室の整備事業	・児童生徒が対等な関係性の中で、自分の考えを出し合い、新たな価値をデザインする学習環境を整備する。	<input type="checkbox"/> 1校実施	<input type="checkbox"/> 学校の教室におけるラウンドテーブル化25%	<input type="checkbox"/> 学校の教室におけるラウンドテーブル化50%	<input type="checkbox"/> 学校の教室におけるラウンドテーブル化75%	<input type="checkbox"/> 学校の教室におけるラウンドテーブル化100%
	2 STEAM教育・小学校教科担任制の推進	4 防災科学教育の実施事業	・児童生徒が「問い」を立て、検証していく科学的学習を推進する。	<input type="checkbox"/> 1校実施	<input type="checkbox"/> 2校実施	<input type="checkbox"/> 3校実施	<input type="checkbox"/> 9校実施	<input type="checkbox"/> 12校実施
		5 小学校高学年専科教員の配置事業	・小学校高学年における教科担任制の実施により、確かな知識・技能の習得と教員の働き方改革を推進する。	<input type="checkbox"/> 図画工作、書写等の教科担任制の実施	<input type="checkbox"/> 教科担任制の拡充(加配教員の活用)	<input type="checkbox"/> 小学校高学年学級担任の授業時数の減少	<input type="checkbox"/> 小学校中学年学級担任の授業時数の減少	<input type="checkbox"/> 中学校専科教員による小学校との連携
		6 多様な教科学習支援員の配置事業	・教員免許をもつ教科学習支援員の活用を推進する。	<input type="checkbox"/> 教科学習支援員(名)の配置	<input type="checkbox"/> 教科学習支援員(名)の配置	<input type="checkbox"/> 教科学習支援員(名)の配置	(効果の検証)	
		7 1人1実験等の教材備品の充実事業	・理科学習支援員を配置し、1人1実験、1レポートの学習を推進する。	<input type="checkbox"/> 1人1実験のための備品整備 学年1実験	<input type="checkbox"/> 1人1実験のための備品整備 学年2実験	<input type="checkbox"/> 1人1実験のための備品整備 学年3実験 <input type="checkbox"/> 中1で1レポート	<input type="checkbox"/> 1人1実験のための備品整備 学年3実験 <input type="checkbox"/> 中2で1レポート	<input type="checkbox"/> 1人1実験のための備品整備 学年3実験 <input type="checkbox"/> 中3で1レポート
	3 豊かな人間性を育むリアルな体験学習や人権教育の充実	8 自然体験学習の充実事業	・地域の自然を生かしたダイナミックで体験的な学習活動を学校ごとに企画する。	<input type="checkbox"/> 各学校1企画	<input type="checkbox"/> 各学校1企画	<input type="checkbox"/> 各学校1企画		
		9 人権教育の充実事業	・ボランティア活動等により、様々な人とのコミュニケーションを通して、「違い」や「よさ」を認め、「自己肯定感」や「自己有用感」の育成を図る。	<input type="checkbox"/> 「自分にはよいところがある、役に立っている」と思う割合70%	<input type="checkbox"/> 「自分にはよいところがある、役に立っている」と思う割合80%	<input type="checkbox"/> 「自分にはよいところがある、役に立っている」と思う割合90%		
		10 起業家教育の開発事業	・地域人材を活用した起業家教育を推進し、「新たなものに挑戦すること」と「失敗すること」を経験する中で、将来の夢や目標を育む。	<input type="checkbox"/> 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合70%	<input type="checkbox"/> 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合80%	<input type="checkbox"/> 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合90%		
2 多様な学びを支援・開発・研究する教育体制の充実	4 個のニーズに対応する特別支援教育の充実	11 関係機関との連携・切れ目のない支援の充実事業	・児童生徒の困り感に対応できる組織や機関を整備し、家庭との連携を継続的に図りながら、実効性のある取組みを推進する。	<input type="checkbox"/> 「子ども支援センター」設置計画案の作成	<input type="checkbox"/> 「子ども支援センター」設置			
		12 通級指導教室の拡充と担当教員の養成事業	・通級指導教室の指導者の育成を図る。 ・中学校の通級指導教室の開設を推進する。 ・巡回型の教室開設を拡大する。	<input type="checkbox"/> 巡回型通級指導教室の拡大 <input type="checkbox"/> 通級指導教室が担当できる教員養成1名	<input type="checkbox"/> 全小学校通級指導教室の開設 <input type="checkbox"/> 中学校通級指導教室の開設 <input type="checkbox"/> 通級指導教室が担当できる教員養成1名	<input type="checkbox"/> 中学校通級指導教室の開設 <input type="checkbox"/> 通級指導教室が担当できる教員養成1名	<input type="checkbox"/> 中学校通級指導教室の開設	
		13 ICTを活用した支援事業	・特別支援学級の児童生徒へのICT機器の整備、デジタル教材の活用を最優先に進める。	<input type="checkbox"/> 特別支援学級の無線LAN環境の整備100%	<input type="checkbox"/> 特別支援学級1人1台PC整備100%	<input type="checkbox"/> 通級指導教室1人1台PC整備100%		
	5 高等学校・大学等との連携	14 未来塾・放課後子ども教室の充実事業	・効果の検証を踏まえ、充実・発展の施策を講ずる。	<input type="checkbox"/> 指導スタッフ(学生ボランティア)登録4人 <input type="checkbox"/> 地域未来塾参加者の前年比増加	(成果の検証)			
		15 山県高等学校との連携事業	・山県高等学校と市内中学生による地域行事の企画・運営等、新たな未来塾をデザインし実施する。	<input type="checkbox"/> 実施計画策定				
		16 学習開発や教職員研修に係る大学連携の充実事業	・教職大学院への教員派遣事業を継続し、教育行政の課題の解決を図る。 ・異年齢学習プラン等の学習開発を進める。	<input type="checkbox"/> 教職大学院派遣1名 <input type="checkbox"/> 異年齢学習の研究	<input type="checkbox"/> 教職大学院派遣1名(継続) <input type="checkbox"/> 異年齢学習の研究発表	(成果検証)		
	6 小規模校の魅力化推進	17 交流・遠隔授業の拡大事業	・ICT機器の整備・活用により、遠隔地の交流、遠隔授業の推進を図る。	<input type="checkbox"/> 遠隔地交流の実施1校 <input type="checkbox"/> 遠隔授業の試行	<input type="checkbox"/> 小規模校において遠隔授業の実施	(成果検証)		
		18 適正規模等検討の実施事業	・適正規模等検討委員会を設置し、山県市立小学校及び中学校適正規模推進基本方針及び推進計画の見直しを図り、その取組を推進する。	<input type="checkbox"/> 適正規模等検討委員会の設置	<input type="checkbox"/> 学校運営協議会における議論	(継続審議)		
		19 異年齢学習の実践研究事業	・「イエナプラン」の考え方を取り入れ、異年齢の学習を教育課程に位置づける研究を進める。	<input type="checkbox"/> 異年齢学習の実践的研究 1校	<input type="checkbox"/> 異年齢学習の実践的研究 2校	(成果検証)		
	7 いじめ等の未然防止と対応の徹底	20 「スクールワイドPBS」の実施事業	・学校全体で取り組むポジティブな行動支援により、信頼関係を築き、よさを認め合い、自己肯定感が高まるよう、児童生徒の育成を図る。	<input type="checkbox"/> 教員研修の実施	<input type="checkbox"/> スクールワイドPBSの取組み実施小1・中1校	<input type="checkbox"/> スクールワイドPBSの取組み実施小2・中2校	(成果検証)	
21 いじめ防止対策推進法に則った組織的な対応及び評価事業		・学校、教育委員会、市長部局にいじめ対策に関する組織を設置し、実効性を高めるための評価・検証を行う。	<input type="checkbox"/> 法に基づく組織の設置	<input type="checkbox"/> いじめ防止対策推進協議会の実施100%	<input type="checkbox"/> いじめ防止対策推進協議会の実施100%	<input type="checkbox"/> いじめ防止対策推進協議会の実施100%		

第2次山県市教育振興基本計画（2020～2024五カ年計画）

重点目標	主要施策	事業	事業内容	R2年度指標	R3年度指標	R4年度指標	R5年度指標	R6年度指標
3 山県への愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成	8 地域の未来を考えるキャリア教育の推進	22 キャリアパスポートの作成・活用事業	・キャリアパスポートの作成を通して、自分の生き方の軸をつくる取組みを推進する。	<input type="checkbox"/> 小学校におけるキャリアパスポートの作成100%	<input type="checkbox"/> 中学校におけるキャリアパスポートの作成100%			
		23 中学生職場体験週間の実施事業	・全中学校において、地元企業等と連携し、リアルな職場体験学習の企画・実施を図る。	<input type="checkbox"/> 実施計画の作成	<input type="checkbox"/> 実施中学校1校	<input type="checkbox"/> 全中学校で実施	(成果検証)	
		24 学校連携型の展示と体験型美術館の開発事業	・小学生の教科学習の支援及び児童生徒の芸術作品の展示機会の充実を図る。	<input type="checkbox"/> 参加小学校3校以上(教科担任制実施校)	<input type="checkbox"/> 中学校も参加	<input type="checkbox"/> 子どもの市展、ふれあい教育展の入場者1000名		
	9 文化施設と学校の連携による文化ゾーンの活性化	25 部活動連携型の舞台芸術の推進事業	・3校合同部活動『山県市吹奏楽部、山県市演劇部』を設置し、山県市の舞台芸術の推進を図る。	<input type="checkbox"/> 山県市吹奏楽部の設置	<input type="checkbox"/> 山県市演劇部の設置	<input type="checkbox"/> 関係機関との連携事業の実施		
		26 大桑城跡の国指定活用推進事業	・大桑城跡の国史跡指定に向けた調査検討委員会等を設置し、重要文化財の保存・活用を推進する。	<input type="checkbox"/> 調査検討委員会設置 <input type="checkbox"/> 航空測量及び試掘箇所選定等実施	<input type="checkbox"/> 試掘調査・文献調査	<input type="checkbox"/> 試掘調査・文献調査	<input type="checkbox"/> 試掘調査・文献調査及び総括報告書作成	<input type="checkbox"/> 文化庁へ意見具申
	10 山県市の歴史的文化財(大桑城跡)の活用	27 デジタルアーカイブ資料の作成事業	・市の貴重な文化財資料について、デジタル技術により記録し、デジタルアーカイブを作成する。	<input type="checkbox"/> デジタルアーカイブ資料の作成事業の計画	<input type="checkbox"/> デジタルアーカイブ資料の作成事業の実施	<input type="checkbox"/> デジタルアーカイブ資料の完成		
		28 「子ども学芸員」の組織化事業	・「子ども学芸員」を委嘱し、関係行事等において活動できるよう、組織を構築する。	<input type="checkbox"/> 「子ども学芸員」の設置	<input type="checkbox"/> 「子ども学芸員」の拡大と組織化	<input type="checkbox"/> 子ども学芸員として関係行事等において活動	(継続実施)	
		29 「山県市合同部活動」の設置事業	・生徒の部活動種目の選択肢を確保し、10年先を見据えた「山県市合同部活動」を組織化する。	<input type="checkbox"/> 山県市合同部活動の試行	<input type="checkbox"/> 山県市合同部活動の実施	(継続実施)	<input type="checkbox"/> TSCとの連携	
	11 山県市部活動の活性化の推進	30 小中学校の教員による教育的運営事業	・小学校及び中学校の教職員が、希望により「山県市合同部活動」の指導ができる仕組みを構築する。	<input type="checkbox"/> 小中教職員が、山県市合同部活動を指導できる仕組みの構築	<input type="checkbox"/> 小学校教職員による山県市合同部活動の指導の実施 3名	(成果検証)		
		31 TSCとの連携による個性化実現事業	・山県市合同部活動とTSCが連携し、スポーツ等で個性を伸ばす教育的な仕組みを構築する。		<input type="checkbox"/> 山県市合同部活動とTSCの連携協定を締結	<input type="checkbox"/> TSCとの連携を推進し、優秀な指導者の下での生徒の活動の場の確保		
	4 学びを支援する安全・安心な教育環境づくり	12 山県市図書館の活性化の推進	32 市内図書館の蔵書管理の一元化事業	・図書館のみならず小中学校においても、毎月新しい本が見られる仕組みを構築する。	<input type="checkbox"/> 巡回図書システムの構築 <input type="checkbox"/> 図書購入選定委員会の設置	<input type="checkbox"/> 巡回図書システムの実施 <input type="checkbox"/> 図書購入選定委員会の定期開催		
33 就学前支援図書館の機能構築事業			・子育て世代のための読み聞かせ講座や遊びながらの知育、受験生等の学びの場を確保する。	<input type="checkbox"/> 読み聞かせ講座 参加者10組 <input type="checkbox"/> 知育関連 入場者市内30組	<input type="checkbox"/> 受験生の学習室の設置	(継続実施)		
13 予防的施設管理の充実		34 避難所機能充実事業(体育館)	・大規模災害時における避難所機能の充実及び熱中症対策のため、市内中学校体育館及び総合体育館に空調設備を設置する。	<input type="checkbox"/> 市内3中学校体育館・総合体育館への空調設備の整備				
		35 熱中症等の対策に係る時期・時間・内容の改善事業	・児童生徒の安全な教育活動の実施の原則に立ち、体育的行事等の見直しを図る。	<input type="checkbox"/> 異常気象等に対応した行事の精選、時期、時間、内容の見直し 9校	(改善)			
		36 重大事故への予防事業	・重大事態・重大事故に対する教職員の意識の向上を図る。 ・「SOSの出し方教育」の継続・拡大を図る。	<input type="checkbox"/> 「SOSの出し方教育」の実施 中学校100% <input type="checkbox"/> 「SOSの出し方教育」の実施 小学校100%	<input type="checkbox"/> 「SOSの出し方教育」の実施 小学校100%	<input type="checkbox"/> いじめられた児童生徒のうち、誰にも相談していない人数 0人	(継続実施)	(継続実施)
14 法に基づく安全・安心な学校教育の実施		37 いじめ防止基本方針等の実効性点検事業	・いじめ防止対策推進法に則った迅速かつ組織的な対応状況について検証・点検を実施し、指導改善を図る。	<input type="checkbox"/> 法に則った組織の設置 100%	<input type="checkbox"/> 点検評価の実施	(継続実施)	(継続実施)	(継続実施)
		38 地域の実情を生かしたCSと地域学校協働活動本部の連携強化事業	・学校の課題を解決する学校運営協議会としての機能強化を図る。 ・地域性を重視した地域学校協働本部と学校の連携のあり方を研究する。	<input type="checkbox"/> 運営協議会の実効性の評価	<input type="checkbox"/> 運営協議会の改善	<input type="checkbox"/> 地域学校協働本部との連携		
15 地域の教育力を生かしたパートナーシップの充実		39 持続可能な部活動を目指す地域連携事業	・TSCを中核にして、小学生から一般までの多世代連携型のスポーツクラブで活動できる仕組みを構築する。(10年計画)	<input type="checkbox"/> 「山県市スポーツ改革ビジョン2020」の策定		<input type="checkbox"/> 検討委員会の設置		
		40 学校支援パートナーの開発事業	・学校コラボレーター会員の増員とともに、学校支援パートナーシップ団体を組織化し、主体的な活動を推進する。	<input type="checkbox"/> 学校コラボ登録者100名	<input type="checkbox"/> 支援協力団体の発掘	<input type="checkbox"/> 支援協力団体との連携活動の実施 1団体	<input type="checkbox"/> 支援協力団体との連携活動の実施 2団体	<input type="checkbox"/> 支援協力団体との連携活動の実施 3団体
		41 子ども文化クラブとの連携による個性化構築事業	・子どもが参加できる多様な学びや体験の場を開発する。		<input type="checkbox"/> 新規1教室の開設	<input type="checkbox"/> 新規2教室の開設	<input type="checkbox"/> 新規3教室の開設	<input type="checkbox"/> 夢や目標、個性や能力を伸ばす教室数 合計6教室開設

第2次山県市教育振興基本計画（2020～2024五カ年計画）

重点目標	主要施策	事業	事業内容	R2年度指標	R3年度指標	R4年度指標	R5年度指標	R6年度指標	
5 働き方改革と教職員の資質・能力の向上	16 ワーク・ライフ・チョイスによる教師力向上	42 統合型校務支援システムの導入事業	・岐阜県統合型校務支援システムを導入する。	<input type="checkbox"/> 中学校への統合型校務支援システム導入100%		<input type="checkbox"/> 小学校への統合型校務支援システム導入100%		<input type="checkbox"/> 校務処理の負担感が減ったと感じる教職員の割合100%	
		43 電子黒板、デジタル教科書等ICT環境の整備事業	・電子黒板・指導用デジタル教科書の整備を推進する。 ・すべての教職員がICTを活用した授業等を行う。	<input type="checkbox"/> 小中学校電子黒板整備100%	<input type="checkbox"/> 小中学校指導用デジタル教科書整備100%	<input type="checkbox"/> 電子黒板・デジタル教科書を活用して指導できる教職員の割合80%	<input type="checkbox"/> 電子黒板・デジタル教科書を活用して指導できる教職員の割合100%		
		44 WEB会議システムによる遠隔会議の実施事業	・WEB会議システムが利用できるICT環境を整備する。 ・教職員のWEB会議により出張の負担を軽減する。	<input type="checkbox"/> 中学校におけるWEB会議環境の導入	<input type="checkbox"/> 中学校間におけるWEB会議の実施	<input type="checkbox"/> 小学校におけるWEB会議環境の導入と実施	<input type="checkbox"/> 学校間におけるWEB会議の実施	<input type="checkbox"/> WEB会議を活用できる教職員の割合100%	
		45 主体的研修事業	・教職員のキャリア形成に応じ主体的に研修できるシステムを構築し、資質・能力の向上の効率化を図る。	<input type="checkbox"/> 優秀教員(Wonderful Teacher)の発掘	<input type="checkbox"/> 優秀教員の公開授業と研究会の実施	<input type="checkbox"/> 持続可能な主体的研修システムの構築	<input type="checkbox"/> 持続可能な主体的研修システムの実施		
		46 学校事務の共同実施による効率化事業	・学校事務の効率化・共同化を図り、教職員の時間外勤務時間を短縮する。	<input type="checkbox"/> 時間外勤務時間の実態分析	<input type="checkbox"/> 時間外勤務時間(週45時間・年間360時間)を超える教職員への対応	(継続改善)			

用語説明

事業No.	用語	説明
14	未来塾	地域住民等の参画を得て、基礎学習の学び直しを必要とする中学生、高校生を対象に、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目指す学習支援活動。
19	イェナプラン	ドイツのイェナ大学の教育学教授が始め、オランダで普及している学校教育スタイル。異年齢児童で少人数の学級を編成する。
20	スクールワイドPBS	学校全体で取り組むポジティブな行動支援 (School-Wide Positive Behavior Support)。
22	キャリアパスポート	児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオ。
27	デジタルアーカイブ	有形・無形の文化資源等をデジタル化して記録保存を行うこと。
31	TSC	特定非営利活動法人Team-yamagata Sports Club (チームヤマガタ スポーツ クラブ)。「いきがい・ふれあい・夢と感動をもたらすスポーツのまちづくり」を目指す、総合型地域スポーツクラブ。(TSCホームページより)
38	CS	コミュニティスクール (community school)。学校と地域社会が一体となって、学校運営の改善、児童生徒の健全育成に取り組むことを目的とした、学校運営協議会を設置した学校。(山県市教委規則より)
38	地域学校協働活動本部	社会教育のフィールドにおいて、地域の人々や団体により「緩やかなネットワーク」を形成した、任意性の高い体制。
42	統合型校務支援システム	教務系(成績処理、出欠管理、時数等)、保健系(健康診断票、保健室管理等)、指導要録等の学籍関係、学校事務系などを統合した機能を有しているシステム。